

平成 18 年 2 月

テラヘルツテクノロジーフォーラム 第 4 回研究会・見学会のご案内

テラヘルツテクノロジーフォーラム 企画委員会

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

テラヘルツテクノロジーフォーラムでは、テラヘルツテクノロジーの最先端を皆様に分かりやすくお伝えする「研究会」と研究現場の「見学会」を定期的におこなっております。

第 4 回目は、東京大学駒場キャンパスと生産技術研究所において開催します。

世界で初めて、テラヘルツ波の究極の微弱光検出である 1 光子検出器とそれを用いたイメージングを実現されました小宮山進教授と、テラヘルツ波の計測により半導体超格子中のプロッホ振動の利得を直接観測して、世界的に注目されています平川一彦教授に講演いただき、その実験現場を見学します。また、韓国の Han 博士にテラヘルツ波近接場顕微鏡の研究について講演いただきます。

奮ってのご参加をお願いいたします。

敬具

プログラム 13:00 ~ 17:00

研究会の部(13:00 ~ 14:55)

1. はじめに 阪井 清美(情報通信研究機構 / テレコム先端技術研究支援センター)
2. パッシブ測定による極微弱テラヘルツ光イメージング
小宮山 進、生嶋 健司(東京大学 大学院総合文化研究科)
3. バルク半導体、量子構造のテラヘルツ伝導率と利得
平川一彦、関根徳彦、近藤孝志、鶴沼毅也、朱 亦鳴(東京大学 生産技術研究所)
4. Terahertz Near-Field Microscope H. Park, J. Kim, and H. Han* (Pohang University of Science and Technology), I. Park (Ajou University) (*講演者)

見学会の部(15:00 ~ 17:00)

A、B の 2 グループ各(30 名)に分かれて見学。駒場キャンパスと生産技術研究所の間の移動に 15 分程度要します。見学終了後それぞれの場所で解散。

A グループ 小宮山研究室(駒場キャンパス) 平川研究室(生産技術研究所)

B グループ 平川研究室(生産技術研究所) 小宮山研究室(駒場キャンパス)

(小宮山研究室では、3 サブグループに分かれて 2 ヶ所の実験室と資料準備室、平川研究室では、2 サブグループに分かれて THz 実験室と MBE・クリーンルームを見学予定。)

開催日時 2006 年 3 月 7 日(火) 13:00 ~ 17:00

開催場所

研究会 東京大学駒場キャンパス 数理科学研究棟講堂

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_01_27_j.html

見学会 小宮山研究室(東京大学駒場キャンパス) <http://maildbs.c.u-tokyo.ac.jp/~komiyama/>

平川研究室(東京大学生産技術研究所) http://thz.iis.u-tokyo.ac.jp/top_japanese.html

見学会定員 60 名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

参加費 一般会員 無料、個人会員 1,000 円、協賛研究会・委員会の会員 2,000 円、非会員 3,000 円、学生 500 円(研究会のみの場合も同じ)

主催 テラヘルツテクノロジーフォーラム

協賛 応用物理学会テラヘルツ電磁波技術研究会

電子情報通信学会テラヘルツ応用システム時限研究専門委員会

お問合わせ・参加申し込み

参加申込用紙に必要事項を記入の上、FAX または E-mail で、事務局にお申し込み下さい。

テラヘルツテクノロジーフォーラム事務局 <http://www.terahertzjapan.com/>

大阪大学レーザーエネルギー学研究中心 斗内研究室(超伝導フォトンクス研究棟)

Tel: 06-6879-4224 Fax: 06-6879-7984 E-mail: teratech@ile.osaka-u.ac.jp